

スマイル ニュース

SMILE NEWS

232

男女共同参画推進委員会

令和7年度市長への提言書

3月3日(火)、第11期上野原市男女共同参画推進委員会は、村上市長あてに「令和7年度市長への提言書」を提出しました(当日は副市長が代理受領)。

同委員会では、毎月の定例会に加え、広報うえのはらのコラム「スマイルニュース」の執筆や、寸劇による啓発活動などを行ってきました。今回の提言書は、これらの活動を通じて得た知見や、依然として課題が残るジェンダーギャップ指数、人口減少などの社会情勢を踏まえて作成されたもので、大きく以下の4項目で構成されています。

- ①多様な働き方の実現と男性の育児休業取得の推進
- ②区長、防災リーダー等への女性の参画の推進
- ③女性が活躍している団体同士のネットワークの構築と近隣自治体との連携
- ④幼少期からの多様性に関する意識を醸成する教育と、親世代や祖父母世代を対象とした多様性について学ぶ機会の提供

提言後の意見交換会では、山梨県が主導する「やまなし共育(トモイク)未来宣言」に上野原市も参加しており、男性職員の育児休業取得率100%を目指していることも話されました。

なお、4月からは第12期上野原市男女共同参画推進委員会の活動がスタートします。一緒に活動していただける人を随時募集していますので、興味があれば気軽にお問い合わせください。



▲野崎副市長(前列中左)と委員の皆さん

【問い合わせ】市男女共同参画推進委員会
(総務課総務担当内) ☎ 62-3117